

シルバーアイ、Jorjin製Wi-Fi 6 モジュール「WG7A51-01」のサンプル受付を開始



サイズ：13.4 mm(L) x 13.3 mm(W) x 2.0 mm(H)

株式会社シルバーアイ（以下シルバーアイ）は、Jorjin Technologies Inc.（以下、Jorjin）が開発製造するデュアルバンド（2.4 / 5GHz）Wi-Fi 6 と Bluetooth®Low Energy5.4の両方に対応するSiP (System in Package) モジュール、WG7A51-01のサンプル受付を8月20日より開始すると発表した。

WG7A51-01は、TI CC3351コンパニオンICを搭載しており、WLAN機能はSDIOインターフェイスを介してホストプロセッサに接続され、BluetoothはUARTインターフェイスを介して接続されます。

TCP/IP を実行する Linux または RTOS ホストを備えたコスト重視の組み込みアプリケーションでの使用に最適です。

*WG7A51-01の詳細仕様は下記WEBページをご参照ください。

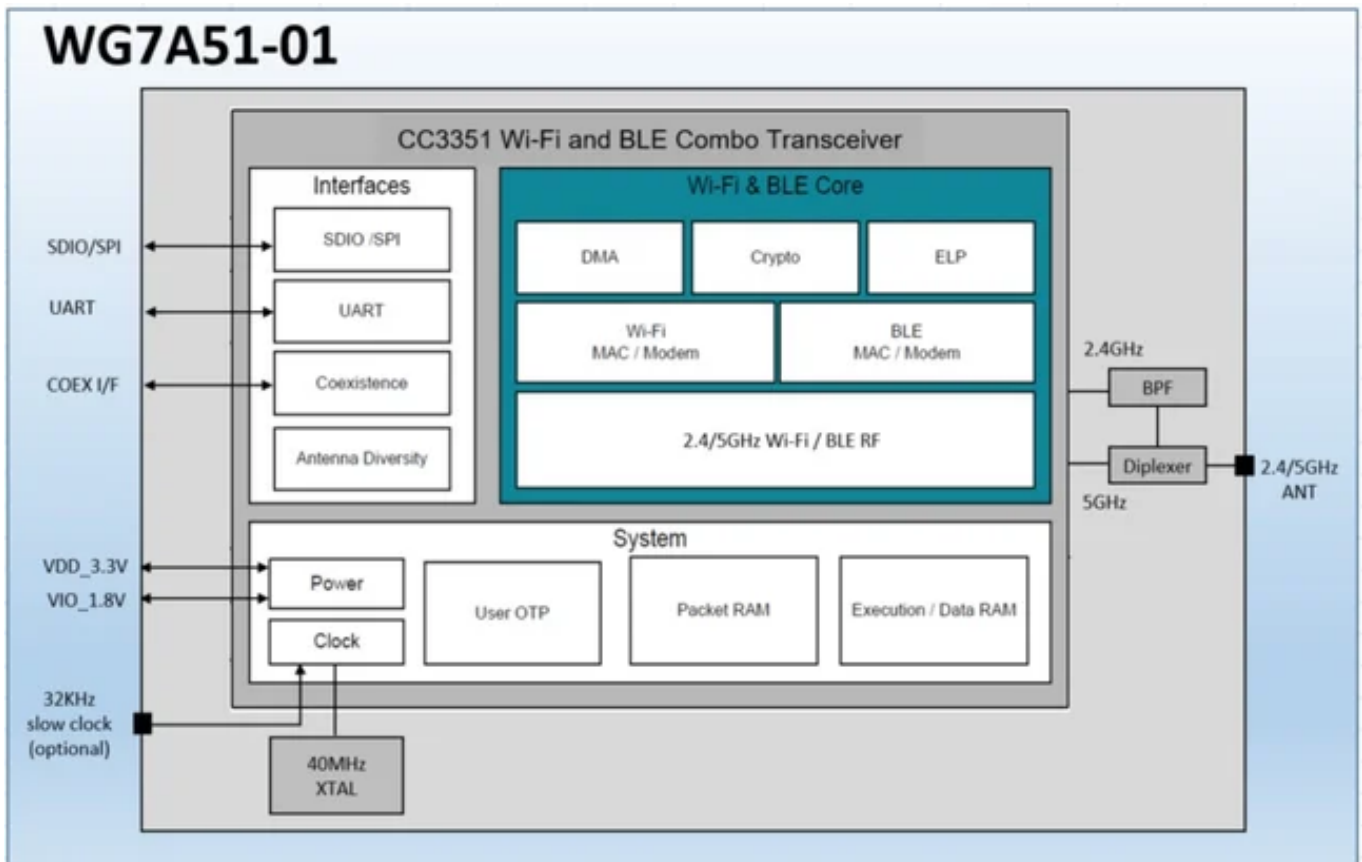
<https://www.jorjin.com/products/wireless-connectivity/wifi-bt-for-cpu/wg7a51-01/>

<https://www.ti.com/tool/ja-jp/JRJN-3P-WG7A51>

【機能と仕様】

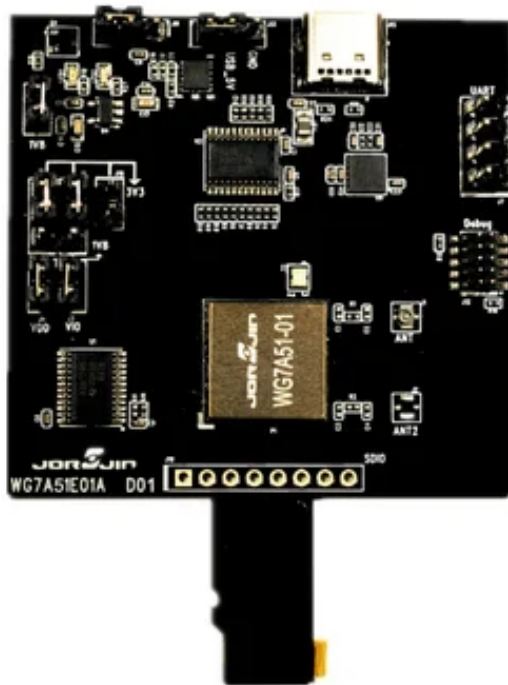
- 低コストの組み込みIoTアプリケーション向けに高度に最適化されたWi-Fi 6及びBLE5.4システム。
- STAやAPなどのマルチロールサポートにより、異なるRFチャネル (Wi-Fi ネットワーク) 上の他のWi-Fi デバイスに直接接続。
- 3線式又は1線式のPTAにより、追加の2.4GHz無線 (Thread や Zigbee など) との外部共存が可能。
- 最大50Mbpsのアプリケーションスループット。
- 温度範囲: -40~85°C、パッケージ LGA-100
- 寸法: 13.3 mm (L) x 13.4 mm (W) x 2.2 mm(H)
- 認証 (予定): CE/FCC/IC/TELEC

【ブロック図】



【評価キット】

- 評価ボード「WG7A51E01A」
- 評価ボード ユーザー ガイド
- Linux Wi-Fi ドライバー ポーティング・ガイド
- RTOS Wi-Fi ドライバー ポーティング・ガイド



評価ボード「WG7A51E01A」

【スケジュール】

- 2024年9月：サンプル供給開始
- 2025年1月：技適認証取得 & 量産開始予定

【会社概要】



Jorjinについて

会社名：Jorjin Technologies Inc.

所在地：17F, No.239, Sec. 1, Datong Rd., Xizhi Dist., New Taipei City, Taiwan 221

代表者：Tom Liang

設立：1997年

URL：<https://www.jorjin.com/>

事業内容：無線、センシング、AP、AR光学モジュールの開発製造

シルバーアイについて

【会社概要】

会社名：株式会社シルバーアイ

所在地：横浜市港北区新横浜2-14-4 シルバービル

代表者：高佐幸宏

設立：1988年4月

URL：<https://www.silver-i.co.jp/>

事業内容：IoTソリューション・半導体・電子部品／デジタルサイネージ／車載製品の販売

【お客様からのお問い合わせ先】

株式会社シルバーアイ e-ソリューション事業本部

TEL：045-474-1451

<https://www.silver-i.co.jp/contact/>

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

株式会社シルバーアイ e-ソリューション事業本部:福田

TEL：045-474-1451

<https://www.silver-i.co.jp/contact/>

株式会社シルバーアイのプレスリリース一覧

https://prt看mes.jp/main/html/searchrhp/company_id/90434